

あなたのゲームや
スマホの使い方は
生活への影響は
ありませんか？

参加者募集

ゲーム行動症ハイリスク群の
早期判別介入支援システム
ご利用いただける方を
募集しています

ゲーム行動症（ゲーム依存）とは？

ゲームの使用がコントロールできずに、日常生活の中心がゲームとなり、こころや体の不調（やる気が出ない、イライラする、睡眠障害）、成績不振、家族関係の悪化や経済的負担が生じる依存症のひとつです。電子機器が普及した現代では、4人に1人が依存症予備軍と言われています。

本研究にご参加いただくことで、WEB上でご自身のネット行動の振り返りができ、また依存症予備軍と判定された方は心理プログラムを受けることができます。

ご協力いただきたいこと

アンケート回答

ご自身のネットやゲームの使い方について振り返りながら、アンケートにご回答いただきます。
1ヶ月目と3ヶ月目に2回行われます。

スクリーンタイム

スマホの使用時間帯や頻度、客観的なスクリーンタイムを取得することでより正確にリスクを判断できます。個人情報は取得されません。

AI心理プログラム

アンケート等実施後、一部の方にはゲーム行動症についてのAI対話型心理プログラムを利用させていただきます。全8回。

医師とのWeb面談

一部の方にはWeb問診とオンラインでの面談によりゲーム行動症のリスクがないか医師が面談を行います。時間は15分程度です。

参加条件

13歳以上60歳未満
(未成年の方は保護者の同意と同席が必要です)

スケジュール

1ヶ月目 アンケート（10-20分程度）
2ヶ月目 プログラム利用（対象者のみ）
3ヶ月目 アンケート（10-20分程度）
この間スクリーンタイムを取得

定員

400名

謝金

研究の参加比率に応じて最大8000円相当のポイント（Amazon等）を進呈します

募集期間

2024年8月～12月

東京医科歯科大学 / KDDI 総合研究所

東京医科歯科大学医学部倫理審査委員会

承認番号：第M2024-104号

QRコードからお申し込みください
(未成年の方は保護者がお申し込みください)

裏面に続きます





参加費無料
謝金あり

Study Schedule

研究スケジュール

ゲーム行動症ハイリスク群

早期判別・介入支援システム

開発のための研究



低

リスク

会場 オンライン上で実施



◀ 参加申込
QRコード

高

リスク

参加準備



- ・研究参加条件を満たしているかのアンケートにご回答いただきます
- ・対象となる方にご連絡し、説明書を読み同意いただくと参加できます
- ・18歳未満の場合には保護者の同意と同席が必要です

事前アンケート



- ・スマホにスクリーンタイム記録用のアプリをダウンロードしてIDを取得
- ・IDを入力しアンケートにご回答ください（10分-20分程度）
- ◎メッセージなどのやりとりは取得されません

Web面談（一部抽選）



特にありません

- ◎ Web面談対象外の方



医師とのWeb面談を行います
未成年の方は保護者の同席が必要です

- ◎ 対象者にご案内メールが届きます。面談は10分程度です。



特にありません

- ◎ AI心理プログラム対象外の方

AI心理プログラム



AIチャットボットを用いた
心理プログラム15分x計8回

- ◎ 対象者にご案内メールが届きます

事後アンケート



- ・IDを入力しアンケートにご回答ください（10分-20分程度）
- ・ご案内にしたがってアプリをアンインストールしてください
- ◎ アンケート完了やプログラムの参加割合に応じて謝金が支払われます